

保護者配布版

# 久米っ子だより

2024年11月12日 第14号

<http://www.kuwana-c.ed.jp/kume-e/>



## 「昔の遊び体験」をしました！（1年生）

10月29日（火）、福寿会の皆様がたくさんお越しただいて、1年生が「昔の遊び体験」をさせていただきました。あやとりやけん玉、メンコ、輪投げ、竹馬、竹とんぼなどを優しく丁寧に教えていただきました。これらの遊びは1年生にとっては「未知の遊び」という子も多いです。苦戦しながらも楽しそうに取り組んでいました。こういう機会はとてもありがたいです。

お越しいただいた皆様、ありがとうございました。



## 「おでかけピアサポート」

10月29日（火）、毎年恒例の「おでかけピアサポート」で正和中学校の1年生の生徒が来てくれました。（大部分は久米小の卒業生です）「ピアサポート」には「仲間で支え合う」という意味があります。学年は違いますが同じ正和中学校区の仲間として、中学生が各クラスに入って子どもたちをサポートしてくれました。最初は照れくさそうにしていた中学生もすぐになれて、小学生に寄り添ってくれました。小学生もお兄さんお姉さんに甘えていました。みんないい笑顔で楽しそうでした。こういう機会があると、校種を超えた交流の大切さを感じます。次回は11月29日（金）の予定です。



## 機動隊による出前授業

11月1日（金）、三重県警察の機動隊の方をお招きして、出前授業をしていただきました。そもそも「機動隊って何？」という子どもも多いことから、事前に少し説明をおこない、質問も事前に聞いておいて当日を迎えました。2限目が1～3年生、3限目が4～6年生と2グループに分けて授業をしていただきました。「普段どんなことをしてるのか」というお話や、能登半島地震が起こったときに現地で人命救助作業に従事した際のお話などをしていただきました。また、事前に要救助者として立候補した子どもを搬送する様子も実演していただきました。子どもたちは興味津々で機動隊の方たちのお話を聞いていました。普段あまり接点のない方からお話を聞くことはとても貴重な体験だと思います。災害に対する思いを新たにすることができたと思います。



## 避難訓練をしました！

11月5日（火）、予告なしの避難訓練を2限目の休み時間に行いました。休み時間ですから子どもたちの居場所は運動場だったり、教室だったり様々です。大きな地震が起こったという想定で、放送を流しました。「命を守る行動」をとったあと、各自運動場へ避難しました。先日の機動隊のお話の中で能登半島地震について触れられましたが、多くの子どもたちが「地震の怖さ」について感想に書いていました。そのせいか、避難する際や避難後に教員からの話を聞くときの態度が素晴らしかったです。避難開始から運動場に避難し、全員の安否確認が取れるまでにかかった時間は3分46秒。この時間が早いか遅いかではなく、大事なことは「全員が無事に避難すること」です。発災時に最善の「命を守る行動」をとり、冷静に「必要な情報」を見極め、「安全に避難」することがとても重要です。避難訓練の成果が発揮されるような場面が起こらないことが一番ですが、もしもの時に「自分の命を自分で守る」ために必要な行動がとれる子どもたちであってほしいと思います。

